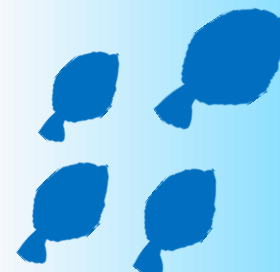


増やしていくために！

# 知って下さい マコガレイのいま

カレイ類の資源は減少を続け、最近では最盛期の10分の1になっています。資源の減少を食い止めて回復に向かわせるため、主力のマコガレイについて現状と対策を紹介します!!



- ・マコガレイの一生
- ・マコガレイはなぜ減ってきているのか
- ・マコガレイを増やすためにできること

国立研究開発法人水産研究・教育機構



これは  
十二？

カレイの背に付いた機械は小型のデータ記録計です。マコガレイが泳いで通った水深や水温など、さまざまな環境データが記録されています。カレイの生息環境を知るための貴重なデータが記録されていますので、見つけた方はぜひ下記（瀬戸内海区水産研究所）までご一報ください。

本パンフレットの内容は、農林水産省委託プロジェクト研究「生態系ネットワークの修復による持続的な沿岸漁業生産技術の開発（平成25年度～平成29年度）」報告書に基づいて作成されています。より詳しい内容をお知りになりたい方は、農林水産技術会議事務局ホームページに掲載しています「生態系ネットワークの修復によるカレイ資源回復のためのガイドライン」をご覧ください。

### 【問い合わせ先（詳細は下記機関へお問い合わせください）】

国立研究開発法人水産研究・教育機構 瀬戸内海区水産研究所 生産環境部  
〒739-0452 広島県廿日市市丸石2-17-5  
電話：0829-55-0666

千葉県水産総合研究センター  
〒295-0024 千葉県南房総市千倉町平磯2492  
電話：0470-43-1111

神奈川県水産技術センター  
〒238-0237 神奈川県三浦市三崎町城ヶ島養老子  
電話：046-882-2311

地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所 水産研究部  
〒599-0311 大阪府泉南郡岬町多奈川2926-1  
電話：072-495-5252

岡山県農林水産総合センター 水産研究所  
〒701-4303 岡山県瀬戸内市牛窓鹿忍6641-6  
電話：0869-34-3074

山口県水産研究センター 内海研究部  
〒745-0893 山口県山口市秋穂二島437-77  
電話：083-984-2116

香川県水産試験場  
〒761-0111 香川県高松市屋島東町75-5  
電話：087-843-6511

愛媛県農林水産研究所 栽培資源研究所  
〒799-3125 愛媛県伊予市森甲121-3  
電話：089-983-5378

福岡県水産海洋技術センター 豊前海研究所  
〒828-0022 福岡県豊前市大字宇島76-30  
電話：0979-82-2151

大分県農林水産研究指導センター 水産研究部  
〒879-0608 大分県豊後高田市呉崎3386  
電話：0978-22-2405

事業については  
農林水産省 農林水産技術会議事務局研究開発官(基礎・基盤・環境)室  
〒100-8907 東京都千代田区霞が関1-2-1  
電話：03-3502-0536

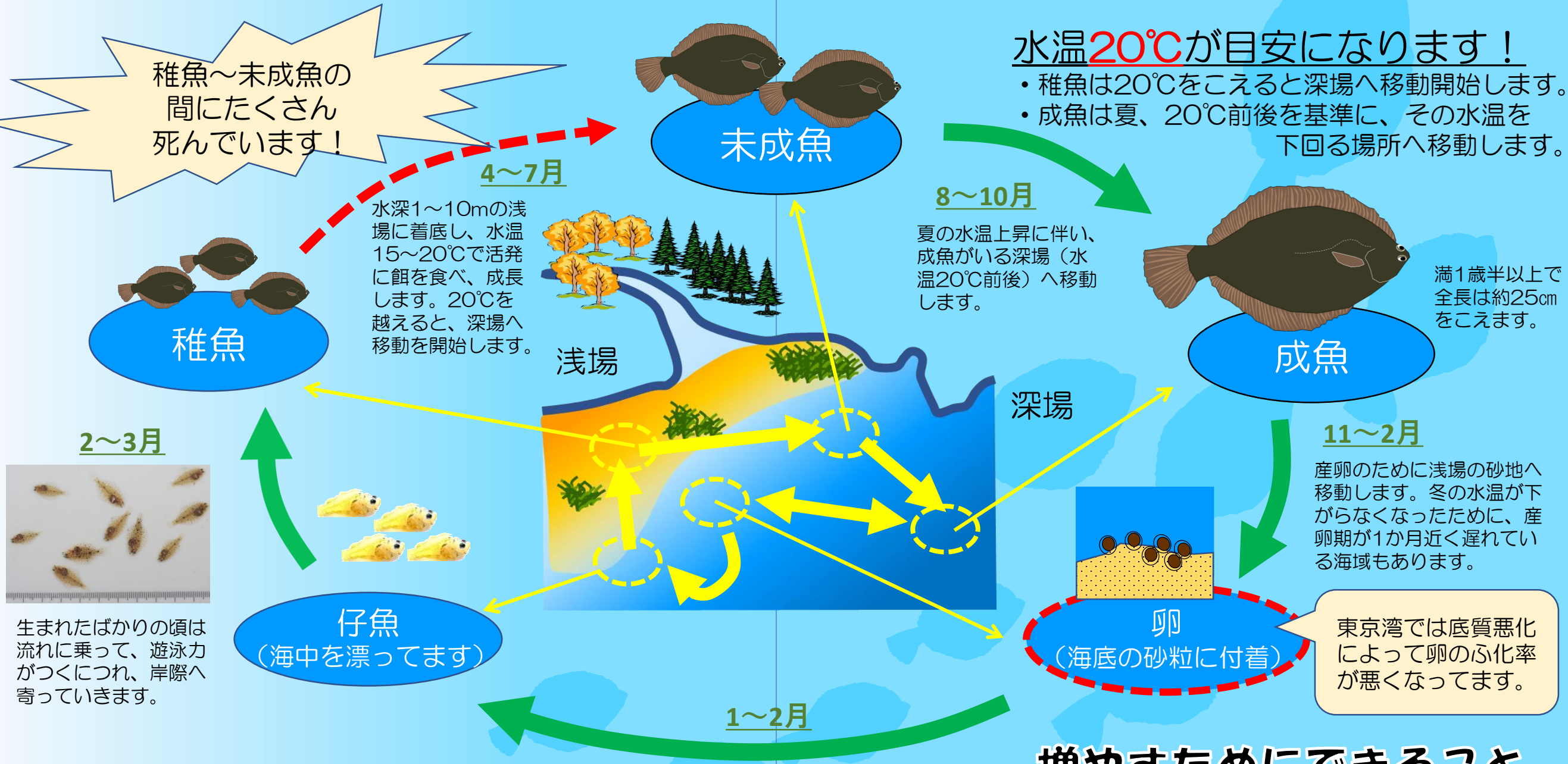


# マコガレイの一生・すみ場所の移り変わり

稚魚～未成魚の間にたくさん死んでいます！

**水温20℃が目安になります！**

- ・稚魚は20℃をこえると深場へ移動開始します。
- ・成魚は夏、20℃前後を基準に、その水温を下回る場所へ移動します。



## 減っている原因は？

### 夏の海水温の上昇 ⇒ 稚魚に深刻な影響

高水温で死んでしまったり、水温が高くなって活発になり、エサが余計に必要なになって餌不足になる場合も。好適な水温海域がさらに深い場所へ移ってしまい、移動中に死んでしまう場合もあります。

### 冬の海水温の上昇 ⇒ 産卵親魚に影響

冬の水温が下がりにくくなり、産卵期がずれたりすることで上手く産卵できなくなってきました。

## 増やすためにできること

- ・稚魚の混獲を避け、積極的に再放流を (深場へ移動中の混獲死亡は、ますます未成魚を減らしてしまいます。生残率を上げるためには、再放流が必須です。)
- ・産卵場の上では操業しない (シルトと細砂の境目など、決まった場所に粘性沈着卵をまとめて産卵します。破壊するとますます卵を減らしてしまいます。)
- ・種苗放流は深場に (水温が低い深場に放流することで生残率が高まります。)
- ・海底の湧水域やアマモ場を保護して有効活用 (水温が安定し餌も豊富なため、稚魚の成長・生残を助けます。種苗放流にも良！)